

## 令和4年度 第1回磐田市多文化共生社会推進協議会 摘録

日 時	令和4年7月26日（火）午後7時00分～9時00分
場 所	磐田市役所本庁舎4階 大会議室
出席委員	佐伯 康考会長、藤田 允委員、川原 利彦委員、渡邊 カルロス委員、松下 晴彦委員、相川 アンジェラ委員、伊藤 雅之委員、鈴木 秀幸委員、江間 啓之委員、鈴木 公恵委員、田中 琢問委員
事務局	地域づくり応援課長、課長補佐、職員3人
オブザーバー	学校教育課（加藤） 多文化交流センター2名（杉田・山田）

### [会議内容]

- 1 開会・委嘱状交付
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) 令和4年度 磐田市多文化共生社会推進協議会について(資料1)(資料2)(資料3)
    - ・今年度の協議会の目的・進め方、協議会の日程、プランの概要の説明。
  - (2) 磐田市日本語教室の実施状況について(資料4-1)(資料4-2)(資料4-3)
    - ・現状の統計資料の内容説明。
  - (3) 第3次多文化共生推進プランの結果について(資料5)
    - ・各課又は団体で実施した取り組み施策の結果報告。
  - (4) 第4次多文化共生推進プランの計画について(資料6)
    - ・各課又は団体で実施する取り組み施策の計画説明。
- 4 協議事項
  - (1) 意見交換（第4次多文化共生推進プランの計画について）
- 5 閉会

### [会議概要摘録]

- 1 現状及び課題の整理
  - (1) 外国人市民の高齢化
    - ・外国人の高齢化問題が顕在化してきている。
    - 対策の検討と、情報共有をしていく。
  - (2) 日本語教育支援者不足
    - ・磐田市事業として、日本語教室が開講されたが、教室運営には支援者数の確保が課題である。
  - (3) やさしい日本語
    - ・地域、企業、学校、行政に周知する必要がある。

## 2 主な意見

### (1) ①年金について

- ・年金未加入の外国人が多い。加入促進や、老後の経済面について情報を提供していく必要がある。国保年金課・年金事務所・領事館など関係機関と対策を講じていく。

### ②保険について

- ・保険未加入の外国人も多い。保険未加入によって、緊急時に医療機関の受診に関わる問題が起こり得る。年金問題と同じく、関係機関と協議していく。

### (2) 支援者の養成について

- ・今後も養成講座のPRを継続する。
- ・受講者側に、支援者になっていくような体制づくりを行う。

### (3) やさしい日本語の周知について

- ・外国人だけでなく、日本人にも周知をしていく。
- ・地域や企業へ積極的な情報共有を行う。